

# 「エリザベス・ブラックウェル」

1/2

- なぜエリザベス・ブラックウェルの本を選んだかと言うと、  
だからです。
- エリザベスは1821年にイギリスで生まれました。今から200年くらい前、日本はまだ江戸時代でした。
- この時代、女性の医師も女性が学べる医科大学もありませんでした。私は、  
だとしました/だと感じました。
- 女性が医者になるということは、不可能だと思われていました。どこの世界でも、女性は劣っている/  
男性の方が優れている/社会で働くのは男性だけ/女性は家庭の中で働く という考えが一般的/多数でした。
- しかし、エリザベスは自らが優秀な成績で医師になることで、それらの偏見/先入観を取り払いました。
- 私は、  
だとしました/だと感じました。
- 私も【女性だから/子どもだからと禁止された体験/できないと頭ごなしに決めつけられた体験】  
①状況の説明:いつ・どこで・だれが/だれに ②行動:きっかけ/理由・何を・どうした・どのように/  
どのくらい・なぜ/どうして ③状況/心の変化:どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか  
ということがありました。
- そのこと/経験から、(誰にでも偏見はある/みんながそうだからという意見に従うのは/決めつけられると/  
できるかできないかは、やってみないとわからない)  
と思いました/という気持ちがわかります。
- 私はエリザベスの  
という問題/試練に対する姿勢に、  
だとしました/だと感じました。
- エリザベスは28歳のとき世界で初めての女性の医師になりました。170年くらい前です。でも、日本では  
女性と男性を平等に評価して入学させていない医科大学もありました。私はこのことを知って/について、  
なのではないかと思いました/考えました。
- エリザベスが29歳のとき、ロンドンでナイチンゲールに会います。看護師として、クリミア戦争で負傷兵を  
助けたナイチンゲールは、ケガによる死亡より、衛生状態が悪いためにおこる感染症が多いと考えていた点が  
エリザベスと共にしていました。先入観ではなく、自らの観察から気づいたことでした。そのことを知って、  
私は、  
だとしました/だと感じました。
- エリザベスは自らが女性医師になるだけでなく、世界初の女子医科大学を設立します。ニューヨークに  
診療所も開設し、アメリカ南北戦争のときには看護師を育成し、野営病院で多くの兵士を救います。
- エリザベスの功績が認められてリンカーン大統領に会うことができ、国が看護師養成を支援してくれます。

半日で読書感想文！ <https://handoku.com/>

# 「エリザベス・ブラックウェル」

2/2

□エリザベスには、不可能 / 難問 / 困難なことを解決する強い信念 / 行動力 / 実行力 / 理想 があるのでは  
ないかと思います。まわりの人が何と言っても自分の信じること / 夢 / 目標 / ゴール に向かうことは、  
簡単なことではないと思います。私なら、

だと思いました / だと感じました。

【強い信念・意志でやり通した体験 / 絶対に成し遂げたい目標を達成した出来事 / 実行力が伴わなかった経験】

①状況の説明 ②行動 ③状況 / 心の変化 ということがあります。

そのこと / 出来事 から、(やり遂げるためには強い意志が必要 / 実行力がないとあきらめてしまう / 人間は  
自分に甘い・誘惑に弱い / 本当に達成したいゴールじゃないとがんばれない)

と思いました / とわかりました。

□もしエリザベスが世界初の女性医師になっていなかつたら、今でも

だったと思います。

そうなると、 という影響がある / なっていると思います。

□私は、 という点でも、

女性の医師は必要だと思います。なぜならば、

だからです。

□医師だけでなく、今まで男性だけの仕事だと思われてきた

についても改善 / 見直し / 考え が必要ではないかと思いました。

□逆に、女性だけの仕事だと思っていたものや、特定の国籍や人種に限っていたものについても

だと思います / 考えました。

□エリザベスについて詳しく知ることで、一番 感動した / 記憶に残った / みんなに教えたいことは、

です。

その理由は、 だからです。

□エリザベス・ブラックウェルの伝記を読んで、偉大な歴史上の人物について知るということは、その人の  
人生 / 生き方 / 考え方 から を学べるのではないかと思います。

□今もなお、医学を学ぶ多くの女性に影響を与え続けているエリザベスは、

なのではないかと思いました / 考えました。